

会計税務 プログラム

プログラムのねらい

本学同窓生、地元会計専門家から協力を得ながら、次世代の会計専門家を養成するためのプログラムです。

受講者は、経営学コースにおいて、会計・税務に関する科目群を集中的に学びます。



01 会計科目と税法科目の両分野で 修士論文の執筆が可能

修士再履修制度を活用すれば、ひとつめの修士論文を執筆し修士課程を修了したのちに、再び入学しふたつめの修士論文を執筆することが可能です。



02 仕事と両立できる授業時間の 設定

本プログラムを学ぶ学生に社会人も多いため、授業や演習の一部を夜間の時間に開講するなど、社会人のニーズに応えます。



03 東北税理士会との連携による 講義

15年以上にわたる東北税理士会との連携講義を通じて、会計や税務における現代的な問題を学ぶことができます。



Voice 院生紹介

「会計専門職を目指しています」



上吉原美里 さん
2017年入学

私は学類から進学する形で大学院に入学しました。卒業後は仙台市の税理士事務所就職が決まっています。大学院に入学した目的は、会計税務プログラムのもと修士論文を執筆し、税理士試験の試験科目の一部免除を取得するためです。本学の良いところは、少人数指導によって先生からきめ細かい指導を受けられるところ、夜間も含めて講義の時間が調整されるため社会人でも無理なく通学可能などところだと思います。

「働きながら学ぶ」



井上靖夫 さん
2018年入学

現在、税理士法人に勤務しながら、修士再履修をしています。社会人として実務に携わると、疑問に思うことを研究できる環境があり、視野を広げることができると思ったからです。また、税理士資格を取得し、大学院で得た専門的知識や論理的思考を実務の場で生かしたいと考えています。本学は、社会人に合わせた夜間開講や少人数指導を実施しており、指導教員の先生には研究面できめ細かく指導していただき、直接的に指導教員でない先生方も、共に考え道標を示してくださいます。また、事務の方々も本当に親切で、集中して学べる環境を整えてくれています。

Subject 主な科目紹介

会計科目群

- 財務諸表論
- 財務報告論
- 価値創造会計
- 管理会計論
- コスト・マネジメント
- 会計実務



税法科目群

- 租税法
- 実務租税法

教員からのメッセージ



教授 稲村 健太郎

